



本好き"ぼたるん"と散歩する青空本棚

~星が丘テラスにおける屋外で楽しむ本棚の提案~

橋本雅好研究室 企画 鈴木千夏



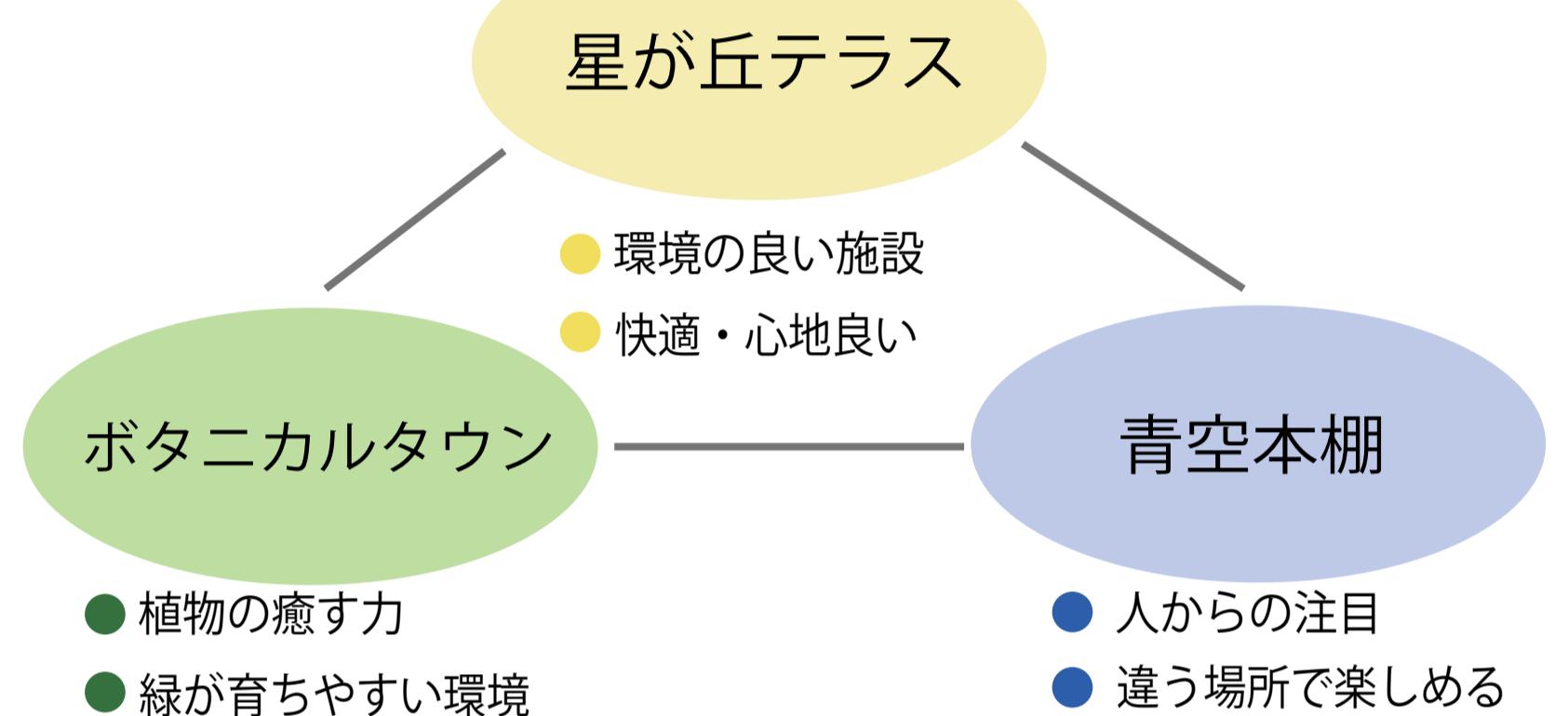
1. 背景

3年生の総合企画実習で、先輩が取り組んでいた星が丘テラスで自然素材を取り入れた活動のお手伝いをし、星が丘テラスでの活動に興味を持った。星が丘テラスはボタニカルタウンを目指しているので、その一環で植物を利用した活動をしたいと考えた。

星が丘テラスには、学生・親子連れ等沢山の人々が訪れる。そこで、星が丘テラスで人々が本を読んでいる情景と植物を利用した企画を行い、ボタニカルタウンをより活性化させる。

2. 目的

本企画の目的は、星が丘テラスに本棚を設置し、人々が本を読んでいる情景と本を通して人との繋がりを作る。昨年の総合企画実習でぼたるんの活動に携わり、その引き継ぎとして落ち葉や枝等の自然素材で小物を作り、自然素材の可能性を広げる。



3. 企画内容

- 秋にマルシェやイルミネーション点灯式・イベント日以外の土日を利用し星が丘テラスに青空本棚を設置し様々な場所で本を読んで頂く。活動は全部で8日間行う。
- 本の貸し出しありは行わず、その場で読む形にする。
- プランターの中にステンレスのシェルフを置き、周りは花や植物、ぼたるんの小物を設置しボタニカルタウンに馴染むようにする。

4. スケジュール

3月	星が丘テラスと定例① テーマの共有	8月	星が丘テラスと定例⑥ デザイン検討(プランターの装飾、どのような花や本を置くか、収集方法等)
4月	星が丘テラスと定例② デザイン検討、秋のイベント企画内容	9月	星が丘テラスと定例(星が丘テラス内の移動経路、プランターの装飾方法を伝える等)⑦ 本・自然素材の収集
5月	星が丘テラスと定例③ デザイン検討	10月	プランター、本棚施工、花の収集 フライヤー作成・配布 10/26(土)・10/27(日)フルーレマルシェに参加
6月	星が丘テラスと定例④ デザイン検討	11月	11/3(日)屋上祭に参加 11/9(土)イルミネーション点灯式に参加 11/16(土)・11/17(日)トモマルシェに参加 11/30(土)活動日
7月	星が丘テラスと定例⑤ デザイン検討、プランターの材料収集 7/27(土)中間発表	12月	12/1(日)活動日 まとめ

5. 広報



フライヤー 2種類

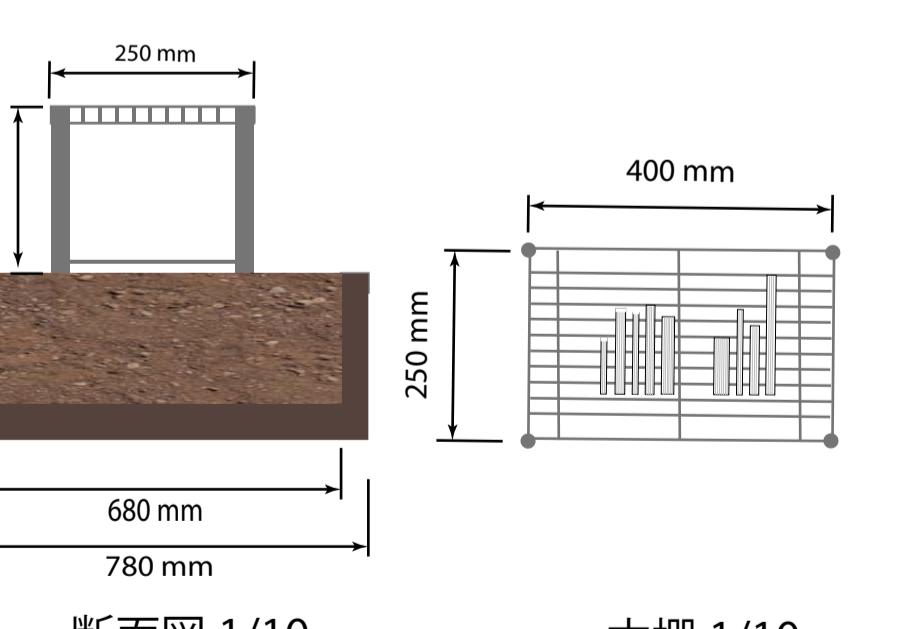
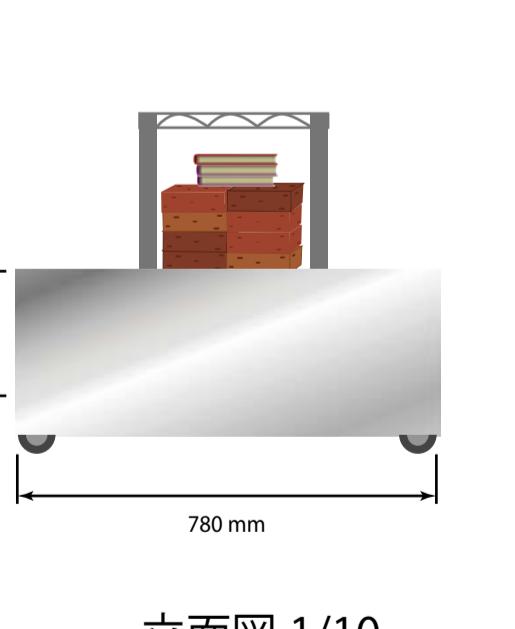
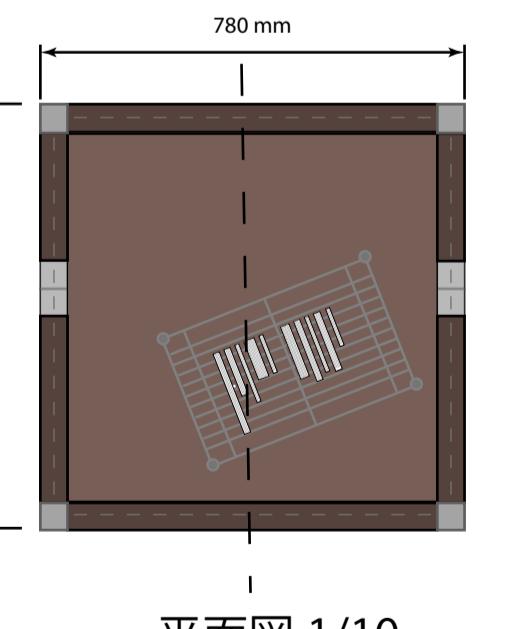
Instagram のストーリー

青空本棚の広報として、フライヤー・Instagram のストーリーを作成し、活動の宣伝を行った。フライヤーは、10/5・10/6 のミライエマルシェでお客様に配布した。フライヤーが 2 種類あるのは、活動期間中に本の種類を植物関連から星関連に変更するため、種類に見合ったデザインにした。

6. 制作物

□青空本棚材料：プラスチックのプランター、ステンレスのシェルフとポール、キャスター、ゴムベルト、プラスチック段ボール、ミラーシート

□制作過程：プラスチック段ボールにミラーシートを貼り付ける。プラスチック段ボールをプランターの壁の寸法に合わせて切り、プランターにビス留めをする。移動可能にさせるため、プランターにキャスターをボルト鬼目ナットで留める。



本棚 1/10

プランターの中に自然素材でぼたるんの小物を置いた。自然素材はイチョウや枯れ葉、枝等を使用した。ハロウィンとぼたるんたちが読書している様子を表現した。



7. 活動の様子

星が丘テラス内の様々な場所で本を読んで頂いた。子どもたちが夢中になって本を読んでいる姿を見ることが出来た。プランターに咲いてるお花を見て、綺麗と言ってくれたり、ぼたるんの小物を見て興味を示してくれたりする等自然のものに目を向けてくれる場面があった。天気の良い日は空と青空本棚がマッチしていて、とても綺麗な情景が見られた。



8. 体験者へのヒアリング

ヒアリング調査をしたところ、子どもも自然に溶け込んでいた・緑と共生していく良い・本棚と草花のバランスが良い・土と植物×本棚という組み合わせに驚いたという自然や植物に触れた声を頂いた。本棚と植物を共生させた1つのインテリアで、人の居場所を作ることが出来たと実感した。

また、青空の下で雰囲気が良かったので子どもが集中していて、環境が変わると集中出来ることを発見出来た・室内で読む時と子どもの表情が違う・子どもが楽しそうにしていた等の声を頂いた。

9. 結果・まとめ

8日間の活動を経て、45組以上の親子連れの方に体験して頂いた。気軽に立ち寄ることができ、子どもたちが外で本を読む貴重な経験になったことが要因と考えられる。外で本を読むことが子どもたちの表情や気持ちの変化に繋がっていることに気付いたという声を頂けたのはこの活動においてとてもプラスになるものになった。

11/30・12/1は星が丘テラスで、落ち葉アートを自由に行っていい期間だったのと、子どもたちとより自然に触れ合いながら青空本棚の活動が出来たと実感している。目的の「人々が本を読んでいる情景を作る」は達成出来たと考えられる。